

北海道

札幌

中島

園

田三郎

取

八



為復



其
至

松
津
武
庫
印

了
在
蘇
州

大 阪 朝 日 新 聞 社 用 箋

此れお入り 巴里へ物略して、
 を迎へては合とあり、上田仙へはモスコ
 館家にてやつたら、
 は足方より、
 と申す、
 申したるに、
 未即ち、
 ナア、
 少し、
 月に、
 乃中、

大正 年 月 日

林金郎

大 阪 朝 日 新 聞 社 用 箋

ちう仕合せに、後之に二三のあゆむに、
 邦に招給存じおれ、之に心ゆく出居(京都)
 一に御事せし、邦に久しく居て、
 之に心ゆくし、御事せし、
 の(書)も、今以て、おれ、
 した、ち、御事せし、
 に、より、大に、御事せし、
 サ、味、ち、御事せし、

ハ田之山

六月

〆

大正 年 月 日